

令和 8 年 9 月 1 8 日

参考見積募集要領

事業者 各位

独立行政法人水資源機構

吉野川上流総合管理所長 松村 貴義

次のとおり、開水路補強塗装の資材単価見積、歩掛参考見積を募集します。

令和 8 年 9 月 1 8 日

1. 目 的

この参考見積の募集は、吉野川上流総合管理所で予定している工事の積算の参考とするための資材単価見積、作業歩掛を募集するものです。

なお、この参考見積書をご提出いただいたことで、工事の指名又は競争参加資格をお約束するものではありません。

ご提出いただいた参考見積書は、工事積算の目的以外には使用いたしません。

2. 参考見積書提出の資格

(1) 営業に関し法律上必要とされる資格を有していることとします。

(2) 水資源機構から「工事請負契約に係る指名停止等の措置要領」（平成 6 年 5 月 31 日付け 6 経契第 443 号）に基づき、吉野川水系関連区域において指名停止を受けていないこととします。

3. 参考見積書の提出等

参考見積書は、次に従い提出してください。

(1) 参考見積書は、作業項目毎に必要な作業員、資機材の人数等を記載して提出して下さい。

(2) 提出期間：令和 8 年 1 0 月 1 日（木） から令和 8 年 1 0 月 7 日（水） まで

ご持参いただく場合は、上記期間の土曜日、日曜日及び祝日を除く毎日、
午前 9 時から午後 4 時まで

(3) 提出先及び宛名

独立行政法人水資源機構 吉野川上流総合管理所長 松村 貴義 宛

【担当】経理課 福井（フクイ）、松岡（マツオカ）、加藤（カトウ）

〒778-0040 徳島県三好市池田町西山谷尻 4235-1

電話：0883-72-2050 F A X：0883-72-0727

メールアドレス：nyukei_ikeda@water.go.jp

(4) 提出方法

書面は持参、郵送、FAXまたはメールのいずれかの方法によりご提出ください（押印省略の場合は、押印省略の事項を必ずご記載ください）。

(5) 見積有効期限

令和9年3月31日までとし、必ず記載してください。

(6) 提出様式

様式は自由としますが、別紙1を参考に以下の内容を必ず記載してください。

- ・文書番号（吉上香施第12号）
- ・宛名（独立行政法人水資源機構 吉野川上流総合管理所 松村 貴義）
- ・提出者名（代表者 又は 代表者から委任を受けた者）と押印
- ・提出日

なお、押印を省略する場合は、余白等へ以下の事項を必ず記載してください。

- ・本件責任者（会社名・部署・氏名）
- ・本件担当者（会社名・部署・氏名）
- ・連絡先1 ※代表電話等
- ・連絡先2 ※部署直通やご担当者の携帯番号等

4. 参考見積内容

(1) 工事基本条件

機構の管理施設内において開水路補強塗装を行うものです。

(2) 工事資材単価

- 1) 見積対象は開水路補強塗装に必要な資材単価とします。
- 2) 施工対象は、香川県綾川町を予定しており、現地着の単価とします。
- 3) 単価に消費税は含まないものとします。
- 4) 詳細は別紙5のとおりとします。また、別紙3は参考資料です。

(3) 工事作業項目、作業内容

詳細は別紙6のとおりとします。また、別紙4は参考資料です。

(4) 工事費の構成と歩掛見積徴取範囲

- ① 本歩掛参考見積を適用する工事費の構成は、当機構が別に制定する「積算基準及び積算資料（各編）」（以下「基準書」という。）によるものとします。
- ② 歩掛参考見積徴取範囲は基準書で定義されている直接工事費のうち、上記（2）「工事作業項目、作業内容及び作業数量」を実施する為に必要な作業員、資機材の人数等を徴取します。

(5) 作業員の職種と定義

国土交通省が公表している「令和8年度公共工事設計労務単価」における「調査対象職種の定義・作業内容」によるものとします。

(6) 見積条件

見積価格は、消費税抜きとしてください。また、見積書に消費税を含んでいない旨を記載してください。

5. 募集要領に対する質問

この募集要領に対する質問がある場合においては、次に従い、書面により提出してください。

(1) 提出期間：令和8年9月24日（木） から令和8年9月28日（月） まで

持参する場合は、上記期間の土曜日、日曜日及び祝日を除く毎日、午前9時から午後4時まで

(2) 提出場所：3. (3) に同じ。

(3) 提出方法：3. (4) に同じ。

(4) 提出様式：様式は自由としますが、別紙2を参考に以下の事項を必ず記載してください。

- ・文書番号（吉上香施第12号）
- ・宛名（独立行政法人水資源機構 吉野川上流総合管理所 松村 貴義）
- ・提出者名（代表者 又は 代表者から委任を受けた者）と押印
- ・提出日
- ・質問事項

なお、押印を省略する場合は、余白等へ以下の事項を必ず記載してください。

- ・本件責任者（会社名・部署・氏名）
- ・本件担当者（会社名・部署・氏名）
- ・連絡先1 ※代表電話等
- ・連絡先2 ※部署直通やご担当者の携帯番号等

6. 質問に対する回答

質問に対する回答書は、次のとおり閲覧に供します。

(1) 閲覧期間：令和8年9月30日（水） から令和9年10月7日（水） まで

(2) 閲覧方法：吉野川上流総合管理所ホームページの新着情報に掲載します。

吉野川上流総合管理所ホームページ (<https://www.water.go.jp/yoshino/ikeda/index.html>)

7. 参考見積書作成及び提出に要する費用

恐れ入りますが、参考見積提出者のご負担とさせていただきます。

8. 問い合わせ

ご提出いただいた参考見積書の内容について、こちらより問い合わせをさせて頂くことがあります。

別紙 1 <見積書参考様式> (例)

※様式は自由となりますが、以下の例に記載する事項は必ず記載をお願いいたします。

令和 年 月 日

独立行政法人水資源機構

吉野川上流総合管理所長 松村 貴義 殿

住 所
会 社 名
代 表 者 氏 名

印

見 積 書

（件 名）吉上香施第 1 2 号にかかる参考見積案件

見積金額

（但し、消費税は含まない。）

見積有効期限：令和 9 年 3 月 31 日

※以下は押印省略の場合に記載してください。

・本件責任者（会社名・部署・氏名）：

・本件担当者（会社名・部署・氏名）：

・連絡先 1：

・連絡先 2：

別紙 2 <質問様式例> (例)

令和 年 月 日

独立行政法人水資源機構

吉野川上流総合管理所長 松村 貴義 殿

住 所
会 社 名
代 表 者 氏 名

印

質 問 書

(件 名) 吉上香施第 1 2 号にかかる参考見積案件

番号	質 問 事 項
①	~~~~~。
②	~~~~~。
③	~~~~~。
	※以下は押印省略の場合に記載してください。 ・本件責任者（会社名・部署・氏名）： ・本件担当者（会社名・部署・氏名）： ・連絡先 1： ・連絡先 2：

- 注) 1. 質問事項ごとに番号を付するものとする。
2. 質問は代表者及び代表者から委任状により委任を受けた者が行うものとする。
3. 持参・郵送で質問事項が 2 ページ以上に及ぶ場合、袋とじの上、割り印を行うものとする。

※本様式は、水資源機構本社 HP の以下に掲載しています。

<https://www.water.go.jp/honsya/honsya/keiyaku/service/ukeoi/kouji/kouji.html>

(ホーム → 入札・契約情報 → 様式提供サービス → 請負契約等において使用する様式
→ 建設工事に係る様式 → 番号 1 0)

別紙 3 < 資材単価記入表（参考様式） >
件名：開水路補強塗装の資材費に係る見積

●資材単価

(1) 資材単価表

1 kgあたり単価

名 称	仕様・規格	単価(円/kg)	備考
トップコート	トップコートL-300 (サンユレック(株)社製)		
上塗材	SRウレタンライニングLU-416 (サンユレック(株)社製)		
プライマー	サンユコートL-216 (サンユレック(株)社製)		
納入期間	(製品発注後、約○週間 (○ヶ月))		

別紙4＜作業歩掛記入表(参考様式)＞

【共通事項】

- ・「令和8年度公共工事設計労務単価」及び「令和8年度設計業務委託等技術者単価」にある職種で記載願います。
- ・歩掛表に記入している職種は参考例ですので、必要に応じて職種の追加・削除をお願いします。
- ・諸雑費を計上する場合は、何に要する費用なのかを記載をお願いします。
- ・作業に機械設備等が必要な場合は、規格、作業単位当たりの損料等、参考単価の記入をお願いします。
- ・各作業項目表外に記載の「日当り作業量」「塗装材料ロス率」の記載をお願いします。
- ・作業に必要な各種材料については、材料名(規格)、参考単価の記入をお願いします。

I. 水路内面調査

①水路内面調査

100 m2当たり

名称	規格	単位	数量	単価	備考
土木一般世話役		人			
特殊作業員		人			
普通作業員		人			
機械器具費	調査機器類	式	1		労務費合計額の○%
諸雑費	○○の賃料等	式	1		労務費合計額の○%

※日当り施工量 ○○m2／日

II. 塗布型ライニング工法(表面被覆工)

①下地処理(劣化部塗装除去)

100 m2当たり

名称	規格	単位	数量	単価	備考
土木一般世話役		人			
特殊作業員		人			
塗装工		人			
普通作業員		人			
軽作業員		人			
機械器具費	オービタルサンダー、発動発電機等	式	1		労務費合計額の○%
油脂類費		式	1		労務費合計額の○%
雑・消耗品費	ハンドカッター、スクレーパー等	式	1		労務費合計額の○%
諸雑費		式	1		労務費合計額の○%

※日当り施工量 ○○m2／日

②プライマー塗布

100 m2当たり

名称	規格	単位	数量	単価	備考
土木一般世話役		人			
特殊作業員		人			
塗装工		人			
普通作業員		人			
プライマー		kg			K:ロス率 +○%
機械器具費		式	1		労務費合計額の○%
油脂類費		式	1		労務費合計額の○%
雑・消耗品費	ローラー、刷毛等	式	1		労務費合計額の○%
諸雑費		式	1		労務費合計額の○%

※標準塗膜厚1.5mm

※日当り施工量 ○○m2／日

※プライマー使用量(kg)=設計量(kg)×(1+K)

 K:ロス率 +○%

③上塗り材塗布

100 m2当たり

名称	規格	単位	数量	単価	備考
土木一般世話役		人			
特殊作業員		人			
塗装工		人			
普通作業員		人			
上塗り材		kg			K:ロス率 +○%
機械器具費	塗装機、発動発電機等	式	1		労務費合計額の○%
油脂類費		式	1		労務費合計額の○%
雑・消耗品費		式	1		労務費合計額の○%
諸雑費		式	1		労務費合計額の○%

※日当り施工量 ○○m2/日

※上塗材使用量(kg)=設計量(kg)×(1+K)

K:ロス率 +○%

④トップコート塗布

刷毛塗りにて塗布する作業歩掛。

100 m2当たり

名称	規格	単位	数量	単価	備考
土木一般世話役		人			
特殊作業員		人			
塗装工		人			
普通作業員		人			
トップコート		kg			K:ロス率 +○%
雑・消耗品費	ローラー、刷毛等	式	1		労務費合計額の○%
諸雑費		式	1		労務費合計額の○%

※日当り施工量 ○○m2/日

※トップコート使用量(kg)=設計量(kg)×(1+K)

K:ロス率 +○%

Ⅲ. 塗布型ライニング工法に伴う試験

【付着強度測定】

1 箇所当たり

名称	規格	単位	数量	単価	備考
土木一般世話役		人			
特殊作業員		人			
機械器具費	建研式引張試験機損料等	式	1		労務費合計額の○%
諸雑費	治具設置、塗装補修等	式	1		労務費合計額の○%

【膜厚測定】

1 箇所当たり

名称	規格	単位	数量	単価	備考
土木一般世話役		人			
特殊作業員		人			
機械器具費	膜厚計	式	1		労務費合計額の○%
諸雑費		式	1		労務費合計額の○%

※1箇所当たりの測定数は5点とする。

【ピンホール検査】

100 m2当たり

名称	規格	単位	数量	単価	備考
土木一般世話役		人			
特殊作業員		人			
機械器具費		式	1		
諸雑費		式	1		労務費合計額の○%

別紙 5 <開水路補強塗装見積仕様書>

1. 適用

見積は、塗布型ライニング工法による開水路補強塗装に必要な資材とする。

2. 必要資材一覧

名 称	仕様・規格	備 考
トップコート	トップコートL-300	
上塗材	SRウレタンライニングLU-416	
プライマー	サンユコートL-216	

<メーカー>

・サンユレック株式会社

3. 製品発注後の納入期間

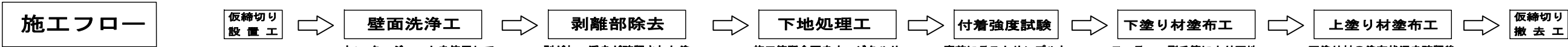
別紙 6 <開水路補強塗装見積仕様書>

作業項目	作業内容	算出数量
Ⅰ. 水路内面調査		
①水路内面調査	塗装塗替施工対象外の水路壁面・天端において、壁面洗浄後に既設塗装劣化状況調査する作業歩掛。 既設塗装の浮き・ひび割れ・水膨れ（表面・背面からの浸透水の有無）について、目視及び打診ハンマーにて状況を調査するとともに、規模及び発生部位を水路展開図に整理するまでの一連の作業を含む。	100 m2当たり
Ⅱ. 塗布型ライニング工法（表面被覆工）		
①下地処理 （劣化部塗装除去）	剥がれ、浮きが確認された塗装面をハンドカッター、スクレーパー等で除去し、オービタルサンダー等を使用してサンディング処理を行う作業歩掛。 炭素繊維シートが露出している箇所はサンドペーパーやワイヤブラシ等を使用して表面部の汚れを除去する作業、及び除去した塗装片の収集等一連の作業を含む。 （※既設塗装が健全で、塗装の除去が困難な部分については、炭素繊維シートを傷つけないように注意し、既設塗装の除去率60%を目標とする。（H25年度実績：約3 m2/時間/人））	100 m2当たり
②プライマー塗布	ローラーや刷毛等を用いてプライマーを塗布する作業歩掛。	100 m2当たり
③上塗り材塗布	塗装機を用いて上塗材を塗布する作業歩掛。	100 m2当たり
④トップコート塗布	刷毛塗りにてトップコートを塗布する作業歩掛。	100 m2当たり

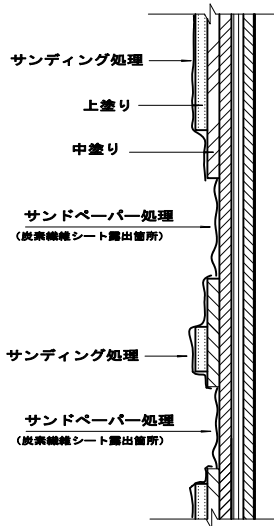
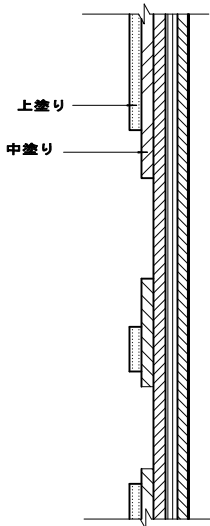
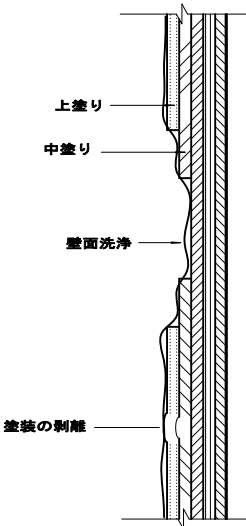
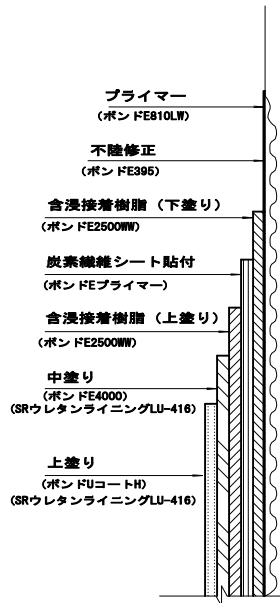
作業項目	作業内容	算出数量
Ⅲ. 塗布型ライニング工法に伴う試験		
①付着強度測定	塗装定着状況確認のため付着強度測定（建研式引張試験）を行う。1箇所当たりの測定数は3点とする。なお、測定完了後の修復処理も含めるものとする。	1 箇所
②膜厚測定	テストピースの採取を行い、ウェットゲージ等にて、塗膜厚を測定する。1箇所当たりの測定数は5点とする。	1 箇所当たり
③ピンホール検査	ピンホール検知器により、塗膜のピンホール検査を行う。	100 m2当たり

施工概要図

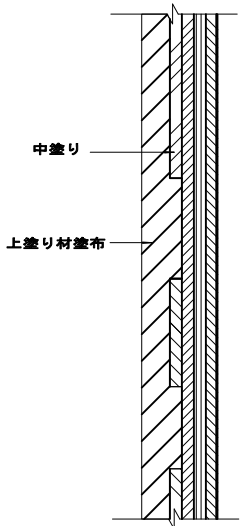
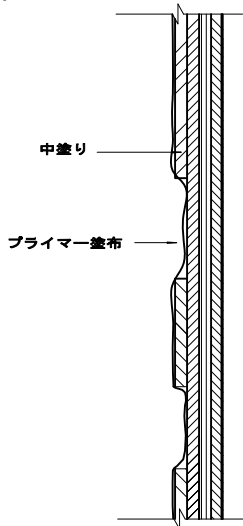
香川用水開水路（既存塗装：炭素繊維被覆工）



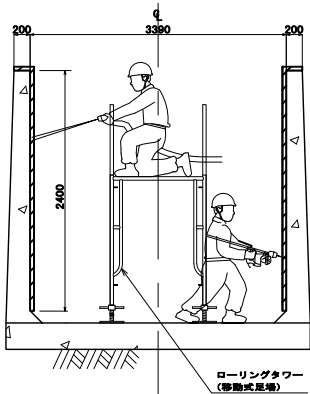
炭素繊維シート工模式図
（既存補修対策）



事前にテストサンプルとして、炭素繊維シートを貼付・含浸処理したコンクリート版を作製しておく。現地で施工面を表面研磨したのち、上塗り材を塗布する。
所定の期間で養生したのち、付着強度試験（建研式引張り試験）を実施し、付着強度が1.0N/mm2以上であることを確認する。



作業模式図



工 事 名	香川用水開水路補強塗装替工事		
名 称	施工概要図		
登録番号			整理番号
独立行政法人水資源機構 吉野川上流総合管理所			